

Profile

梅谷 裕子 (ソプラノ)



大阪音楽大学声楽科卒業後、NHK「ニュースワイド640」のキャスターに就任し、アナウンサーとして活躍。1986年ビクターレコードより歌手デビュー。ポピュラー・抒情歌・シャンソン・カンツォーネなど幅広いレパートリーで、コンサート、ディナーショーに出演。'98年、ソプラノリサイタルを皮切りに本格的にソプラノ歌手としての活動を開始し、今年でデビュー21年。昨年の5月には、兵庫県立芸術文化センターにて20周年リサイタルを盛大に開催した。恒例のディナーショーも今年で21回目。京都でのランチコンサートなど恒例のイベントは欠かさず、ファンとの交流を大切にしている。

オーケストラとの共演は国内だけでなく海外公演も多数あり、代表的なものは'01年「ソフィア音楽祭」においてのソフィア・フィルハーモニーとの共演、'05年 ロシア、サンクトペテルブルク・コングレスオーケストラと、'08年 ウクライナ国立フィルハーモニーなど。デビュー10周年チャリティコンサート(NHK大阪ホール)、阪神・淡路大震災復興15年 愛と祈りチャリティーコンサート(兵庫県立芸術文化センター)、東日本大震災チャリティコンサートなど音楽を通して、慈善チャリティ活動も精力的に行っている。アルバムは「Vocalise Passionnee(ヴォカリーズ・パシオネ)～情熱の歌声～」，“甦れ!日本のこころ わが青春の軍歌”、“Con Amore(うたは愛)”、“魂(こころ)のさけび わが青春の軍歌”。5枚目のアルバム「美しき詩情 日本こころの歌」を好評発売中。

演奏

梅谷 忠洋 (フルート/編曲)



吹奏楽の名門、西宮市立今津中学校にて得津武史氏に師事。大谷大学在学中に宇宿允人氏に見出され、ヴィエール室内合奏団、フィルハーモニアTOKYOにて主席フルート奏者を歴任。『おもいで酒(1979年歌:小林幸子)』の作曲家としても知られる。交響曲詩「生命」の作曲を機に『人の心に通じる音楽』を求めて潜在意識の研究を深め、潜在能力の開発を目指す「M&Uスクール」を開校し、学長に就任。現在、作曲や編曲はもちろん、コンサートディナーショーを各地で行い、後進の指導にも力を入れる一方、芸術を知り尽くしたその感性から企業のパーソナルアドバイザーとしても活躍している。



ピアノ
アルベルト田中



ヴァイオリン
金関 環



チェロ
木村 政雄



コントラバス
石川 徹



ドラム
山縣 雅志

梅谷 裕子 ディナーショー 申し込み書

梅谷裕子後援会 【 FAX 0798-22-5061 】

フリガナ

お名前

様

〒

ご住所

お電話

()

—

(自宅・会社)

チケット枚数

枚

ご紹介者

※お申し込み書が届き次第、梅谷裕子後援会よりチケットと振り込み用紙を郵送させていただきます。

お電話でのお申し込み、お問い合わせはこちらまで

梅谷裕子後援会 ☎0798-22-5061

日時 2019年11月27日(水) デイナー&ショー 18:00~(受付 17:30~)

会場 帝国ホテル大阪 (3F エンパイア・ルーム) 大阪市北区天満橋1-8-50 Tel.(06)6881-1111(代表)

